

海外関連会社のガバナンス・コンプライアンス 実施のための具体的方法

～「現場の肌感覚」を最も知る国際弁護士が現場の問題点を浮き彫りに～

なかやまたつき 中山国際法律事務所 代表弁護士
講師 **中山達樹氏** 海外事業コンサルタント 公認不正検査士
一般社団法人グローバルチャレンジ 代表理事

日時 2021年11月12日(金) 午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは会場受講または Zoom 受講のいずれかを選択いただけます。
Zoom 受講の場合はお申し込み後に詳細をメールでお送りします。

言語や文化の壁を超えて海外関連会社の現場にコンプライアンスを浸透させるためには、「何を」(what) 整備すべきかのみならず、「誰が」(who) 「どうやって」(how) 現場に伝えるべきかを考慮しなければいけません。コロナ禍で海外の現場もさらに見えにくくなっています。

海外の現場にコンプライアンスを実装するためには、オンラインでもチェックできる「仕組み」や第一線ディフェンスの充実が必要です。

そこで、多くの海外経験を経て最も「現場」に密着し、海外コンプライアンスの問題点を最もよく知る国際弁護士が、極めて実務的な視点から、「誰が」「どのような」役割分担をして海外コンプライアンスを実施すべきかにつき、具体的な方法を大胆に提言します。

1 海外ガバナンス・コンプライアンスの問題点

- (1) ガバナンスとコンプライアンスの違い - ガバナンスなければコンプライアンスなし
- (2) コンプライアンス情報を如何に浸透させるか - what ではなく who, how も
- (3) 海外経営資源の有効活用 - 本社管理部の「守り」と現法社長の「攻め」の役割分担
- (4) 海外子会社「管理」の意味と実践 - 事前の「デザイン」「お膳立て」「サポート」

2 海外主要約 15 か国の会社・労務・贈賄・独禁法・情報保護・BCP 対策

- (1) 海外主要国の会社法・人事・労務・贈賄・独禁法・情報保護・経理・BCP 情報
- (2) 現場の監査で見える「定型的」ミス要因を因数分解して本社で一括管理 - コスト減に
- (3) 海外の現場で感じるジレンマ - 「闘う」コンプライアンス研修の具体的方法

3 グローバル人材・人事戦略とコミュニケーション戦術

- (1) どの国にどのような人材を派遣すべきか - インドは、B 型 / 関西出身 / 男性?
- (2) グローバル人材育成戦略と「定量的」評価方法 - 「人事・労務で法務を予防！」
- (3) 現法社長を何年くらいの任期にすべきか - 現地で「王様化」しないためには?
- (4) 人種・国籍等に従った昇進管理 - 「ガラスの天井」を設けるべきか
- (5) 現地スタッフの従業員満足度向上方法 - 貧富に応じて / 日本の「昭和」を参考に

4 「闘うコンプライアンス」とは?

- (1) リスクマトリックス / 割れ窓理論 / ハイネリッヒの法則 / 不正のトライアングル
- (2) ストライキ・Job Hopping 防止等の具体的労務管理対策とチェックリスト
- (3) 内部通報制度の工夫と情報管理 (国外移転、GDPR) の相克 - ケーススタディ
- (4) 贈賄やカルテルにどう対処するか? 現地商慣習への対応ノウハウの蓄積化

【講師略歴】1998 年東京大学法学部卒業。2007 年三宅・山崎法律事務所入所 (2015 年からパートナー)。

2010 年シンガポール国立大学ロースクール修士課程 (アジア法専攻) 修了。

2010 年～2011 年にはシンガポールの Drew & Napier 法律事務所にて、初の日本人弁護士として勤務。

2015 年中山国際法律事務所開設 同事務所代表弁護士。

2013 年中小機構国際化支援アドバイザー。2016 年公認不正検査士。

2017 年一般社団法人グローバルチャレンジ設立、代表理事就任。

【著書・論文】『アジア労働法の実務 Q&A』商事法務 (2011 年) をはじめ海外進出 (主として新興国) に関する著書論文、また講演実績多数。録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

主催 **金融財務研究会**
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2021年11月12日(金)
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

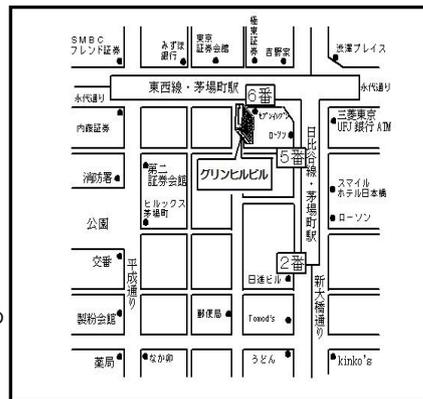
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分(開場は開演の30分前です。)

【Zoom受講の場合】インターネットに繋がるパソコンがあれば、どこでも受講できます。参加費をお振込いただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。



参加費

1名につき35,000円(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申し込みいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および経営調査研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)

ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

切らずにこのままお送り下さい

海外関連会社のガバナンス・コンプライアンス
実施のための具体的方法

【会場またはZoom】 11/12

参加申込書

FAX 03-5695-8005

2021年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 下記に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 会場受講 <input type="checkbox"/> Zoom受講 *セミナーコード 2123 (Law-k212123)	会社名	TEL		
		FAX		
	所在地	E-Mail		
		〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
書類送付先	ご担当者	部課名		
(同上の場合記入不要)	TEL	FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。